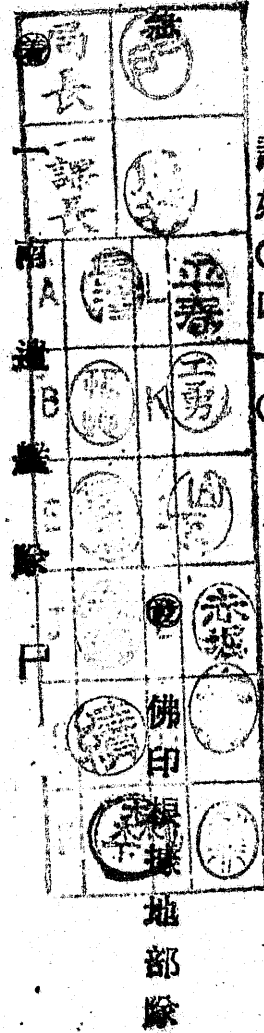


二二一 受信〇三一五 譯了〇四四〇 電〇四八五三

海 整 護 基

至



● 大本營海軍部。海上護衛艦隊。一〇根。二八航戰。一護衛艦隊。海南警備府。

機密第一〇二一五二番電

九日「プロコンドル」島ニ當隊見張所（特設）ヲ設置セリ（兵力）

兵曹長以下二八名（裝備）陸隊除兵裝。M式短移動及輕便電信機各一

（電探ヲシ）（任務）對空對潛見張不時着水上機ノ補給。

通五五〇四 片一ヒラ十八 （六二三五） 〇〇〇〇 〇〇〇〇

20. 2. 12



二二一
受信〇〇七三二五
譯始
一三四〇
電〇八四一
作
概



千防部隊戰闘概報着信艦所



千根



機密第一〇二二〇三番電

戰闘概報第一〇四號(二月九日)

一〇八四八一三四 四機超低空ニテ占守島國タシ崎ニ來襲附近銃撃
ノ後東方ニ避退セリ 戰果被害ナシ 天候薄曇風向東一二一一五米
ニ陸軍情報ニ依レバー〇〇〇中型四機超低空ニテオンネヨ_下島ニ來襲北
東方ニ避退 戰果被害ナシ

(東通註 本電大湊通電話問合セノ爲遲延)

通五五〇六 天三B甲亂(B)大湊 相澤(松山)

20 2 19

2-10
B27

二 一 一

信 〇四四一六
四四五

了 〇五四五

電 〇四八二二
四八二二

横

鎮

横領戦闘概報着信監所

機密第一〇二二二五番電二分ノ二三

20. 2. 11

横領戦闘概報（二月十日）

一 一四〇父島附近ヲ北上セル敵編隊ハ一三三〇頃八丈島附近ニ於テ

集合一機二機三〇機二〇機一機ノ五ヶ編隊ニ分レ一四一〇頃

勝浦附近ヨリ關東地區ニ侵入主力ハ太田附近

二 一部ハ館山空附近勝浦東方海上及八丈島附近ニ投擲後水戸附近ヨリ

東方ニ脱去セリ横須賀地區ニ來襲セス天候晴

横須賀空戦闘機一五三〇二空戦闘機六十一聯空戦闘機五ヲ太田

及霞ヶ浦附近ニ配備遊撃ス

三 戦果 撃墜五（横須賀空一三〇二空三十一聯空一）

通五五二三・五五一四 ロ一Bヶ四（B）横領 館川、野本（鈴 三）

撃破八機（三〇二空五 霞ヶ浦砲臺三機）
 均被害 未歸還 筑波空零戦一搭乗員輕傷二名（三〇二空 筑波空各一）
 館北浦基地ニ投擲セシキ被害輕微ナリ。



受信 〇〇七三三〇〇
開始 〇七二〇〇
了了 〇七二〇〇
電 〇五三六三

航作
概本〇

九三一空(佐伯空基地) 九三一空(新竹空基地)

新竹空基地

海上護衛隊司令部。門司在勤武官・二〇二戰隊A・九〇二空A
一護衛隊司令部

機密第一〇二二三六番電

發 九三一空司令

電令作第十號

- 一 十日附新竹基地兵力ヲ以テ新竹基地派遣隊(指揮官小松大尉)ヲ編成
- 一 進出部隊編制ヲ解ク(九〇一空電令作第一四號所令作戰ニ任ゼシム)
- 二 増援部隊ハ前項部隊ノ増勢人員及ニ物件ヲ速ニ新竹基地ニ輸送シ同部隊指揮下ニ入ラシムベシ

三 本職明十一日午後高雄經由東港ニ進出第九〇一空司令官ニ伺候ス。
東通社 本電開始符及亂敷盤誤使用ノ爲遲延ス
 通五五〇五 呂二Bケ四(四七〇五EC) 高通

澤(山中)

20. 2. 13

下

二二一

受信開始 〇〇三〇八 〇〇四八〇一 作機〇

緊急

揚根

作

● 大海第一節・佐領
● 支那方面艦隊日

機密第一〇二五五〇番電

官除機密第一〇二一三九番電開聯

本日ノ空襲状態ニ鑑ミ敵機ノ突襲ハ必至トナレルヲ以テ大海第一
機密第一〇〇〇號ニ依ル防空除機密進出セシメラレ度。

通五四六四 品一日ヲ十八(七四六五)上海 川崎(細川)

20. 2. 11

ト

二 一一 受信〇七一二 譯了〇九〇〇 龍〇四九一五 作機二〇
 譯始〇八一〇

緊急



九三六空卜

カッタライ水上基地

海護艦隊・護艦隊
 ツウラン航空基地・キノン航空基地
 九〇一空卜・九〇一空三亞派遺隊

機密第一一〇二二三三番電

一、北號作戰部隊（四航戦ト驅逐艦三隻）行動線定左ノ通ニ付東印派
 遣隊指揮官ハ之ガ護衛ニ附シテモ島全ヲ期スベシ特ニ日出没前後
 ハ上空直衛ト共ニ前程哨戒ヲ嚴ニセヨ十一日二三〇北緯五度五
 〇分東經一〇七度四〇分十二日一二三〇北緯八度〇分東經一〇九
 度四〇分十三日一一〇〇北緯一二度〇分東經一一一度三〇分十四
 日〇一〇〇北緯一五度〇分東經一一〇度五〇分一〇〇北緯一七
 度〇分東經一一〇度五〇分

通五五五二 呂一〇七十八（六二三五）
 水島（機見）

20. 2. 12

ニ「カツトライ」基地ハ本島 環ニ「カムラン」基地東印派遣隊
 機官ニ傳達スベシ
 三 東印派遣隊指揮官ハ速ニ暗號書ヲ「カムラン」ニ送付「カムラン」
 八 暗號使用可能時機ヲ報告スベシ

人

二一 受信一四五五 譯了一七一〇 電〇五〇三八 作機

至急

作

南東方面部隊 戦闘概報着信艦所

機密第一一〇八一五番電

RN方面部隊 戦闘概報 第一三二號 (二月十日)

RO 〇六〇二一一〇六・一四三三一四四〇 常時F四U二機計六

機一六〇七一一六三五B三四 一機銃爆撃

戦果 被害 ナシ

〇七五六B二五 一九機〇八〇〇PB Y一機南東進〇八四四B二五

一八機〇八五八F四U一機〇九〇四PB Y一機一〇五二・一一五〇B

三四各一機北西進二三一六一十一日〇〇二五魚雷艇ノ爆音北方北西進。

五七〇五 呂二Bラ一一 (八九九五K) 四機 羽金 (福田)

20. 2. 12

人

二 一一一 發信二二一〇六 子二二三三五 〇五一一九 作 檢
緊急



● 三二根戦闘機報着信艦所
● 二二、二三、二六各根

機密第一一〇八三二番電

三二KB 戦闘機報 第三六號 (二月十日)

オバオ方面〇九一三PI三八 二機北行一〇〇〇PI三八 一機オバ
オ地區偵察南下一二〇〇ヨリ一二一五迄PI三八 五機第一飛行場附

近銃爆撃北上ス
軍果被害主滑走路被爆三發。

送五八八七 呂一「シ一八(七八五五K)三二五 山下(鹿田)

20. 2. 12

人

至 急



二 一 一 一 受信 一 一 三 五 譯 了 一 二 五 〇 電 〇 四 九 二 四 〇 四 九 三 〇 作 機

七基地航空部隊戦闘機報着信艦所

硫黄島航空基地

機密第一一〇八五九番電 二分ノ二

E 二 A B 戦闘機報第一六七號 (二月十一日) 其ノ一

十日一九三八ヨリ十一日〇四〇五迄大型単機延七機來襲四機ハ硫 眞

丘大阪山トヨ見山東山^他ハ周邊海中ニ投弾他ニ近接セルモ來襲セズ

南下セルモノ三機北上機

二被害(飛行場現状)第一飛行場八〇〇メートル滑走路被弾小型隣發二

(完備)第二飛行場一八〇〇メートル滑走路被弾四 六 番程度一

小型隣發三(完備)。

通 五五六一九 呂一Bヶ四(七五〇五KG) 三A.F.F 小野(新开)

20. 2. 12

二 一 一 受領一六四三〇七 詳了一七四二

〇〇五五〇〇四四六四

一英 力會

第電十信

聯合艦隊

大澤多一郎・大澤駿力補給部・田原隆一



海軍第一一〇九三〇番電 二分ノ一、二

東南方面艦隊司令官

當方面一マヲリアトハ防衛並ニ豫防ニ懸命ノ努力ヲ注ギアルニモ
拘ラズ未ダ所期ノ目的ヲ達シ得ズ取極成ニ自活生産上憂慮スベキ狀
態ニアリ之ガ最大原因ハ一マヲリアトノ不足ニ因リ豫防内服及患
者ノ要治不徹底ニアリト認メラルル處ニテ知シ得ル限リ今月明ヲ期
シ大艦ニ依ル一マヲリアトノ多量輸送ニ圖シ特ニ配慮ヲ得度
尙最近ニ於ケル港灣及附近ニ對スル敵機ノ夜間來襲ハ月明期ト雖モ
此種ノ際艦隊ニ思案ヲ致波セシムル要アリ

五五六九三

呂二五ヶ南(一七六三〇)四通

月海・田原軍 (小澤)

20. 2. 12

二二一
受信 一六四七
一七二五
譯了 一八一六
電〇五〇九五
譯通

緊急

高雄通信隊

海上護衛總部隊各口・聯合艦隊口・第一航空艦隊口
第一護衛艦隊口・通信部隊口・吳鎮・高雄警備府

大海特務班・第二遣支艦隊口・沖繩根口・大和田通信隊

機密第一一四一〇番電

高情報第九〇號

八日以降連日沖ノ島南方海面一―二隻九州南部周邊二―三隻(内一隻

太平洋潜水部隊指揮官宛 連日キンヲ送信シツアリ)出現本事象ハ十

中甸南西諸島及臺灣方面機動部隊來襲時ノ状況ニ類似シアリテ次期
敵策動ノ指向(九州方面)ヲ示唆スルモノトシテ警戒ノ要アリト認ム

通五八〇四 呂一四九四(九一四五)高二放 加自(小川)

20. 2. 12

大



緊急

二二二一
受信開始二〇二〇六
了二二五〇
電〇五一四三

参作
本機

總無線電所用共通符號

東 運・聯合機隊中・橫 運
第一機動機隊各F

小笠原部隊・硫黃島航空基地

機密第一一一四五〇番電

發 南島島守備部隊指揮官

着信者軍令部次長 參謀次長 橫須賀鎮守府司令長官

受報者厚木航空基地 第二十二戰隊司令官 第七潜水隊司令官

一戰團機報（二月十一日）

(イ) 一二三八（一符字受信脱）南方區〇料ニ探知續イテB二四

三機來襲高度約四九〇〇米ニテ海中投擲

(ロ) 一二五七 一機ハ編隊ヲ解キ高度ヲ下ゲツツ遠ザカリ他ノ二

道五八五〇 F一E（一）機須賀 杉原（雨 名）（ハ）

20. 2. 12
12

機ハ再ビ一三一〇度方向ヨリ進入小艇ヲ墮多量海中ニ投

二 發射彈數 (發射機)

十二糎七高角砲一九八 (一一一五五)

三 戰果被害ナシ。

(二)

人

二二二 受信 三三〇三〇〇 三三三〇三三〇 〇三三〇三三〇 航作 本機 〇

緊急 第一 護衛艦隊 戸

20. 2. 12

作

九〇一空本隊。鹿島 海上護衛總司令部。一〇二戰隊。一護衛艦隊下(門司在勤武官)

機密第一一四五五番電

一區所電令第六一號

第九〇一空司令官ハ〇五B電令作第三七五號ニ依リ零水磁探機二機

(搭乗員三組整備員一〇名ヲ以テ)ヲ鹿島ニ派遣麾下部隊ノ指揮ヲ受ケシムベシ。

送五八五九、呂一Bケ四(四七〇五K)高雄(龍田)

人

二二一 受信二二〇八五 譯了二四〇〇 電〇五一六九 作 概
作戰特別緊急



● 戰闘情報 南西方面部隊。先遣部隊。● 大海參一部

● 總無線艦所用共通符號

機密第一一一五〇一番電

發 呂號第五〇潜水艦長

戰闘速報十一日〇九〇六地點ヤキカ四七ニ於テ敵輸送船團(ヌコ
ルノ爲兵力詳細不明ナルモ十隻以上)ヲ發見大型輸送船一隻二魚雷
四本(内二本五型頭部)發射命中音四ヲ聽取轟沈セルモノト認ム
敵針機ネ二九〇度敵速一二節發射後約二時間ニ亘リ艦遂艦二隻海防
艦一隻ノ制壓ヲ受ケ燃費者一一個ヲ聽取セルモ我方方被害ナシ。

三五九四三 呂一七() 日原(雨 谷)

20. 2. 12

人

二二一 受信一八四〇〇 開始二〇一〇〇 終了二二二〇 電〇五〇七二 作 概

至 急



一

通



南東方面部隊 戦闘概報着信艦所

機密第一一一五五七番電

RX方面防備部隊戦闘概報 四二四號 (二月九日一〇日)

一九日來襲機ナシ一〇日RXPO四四〇F四U三機〇八四〇〇九三

〇・一三三〇及一三五〇F四U各二機何レモ銃撃戦果被害ナシ

三九日〇三〇〇魚雷艇二〇DAヲ銃砲撃一五三〇同二隻QCCヲ東航

一〇日〇七二〇 二隻RXE東ヨリQCCへ一六一五 二隻QCC

東航

遊五八三六 呂ニBラー一 (四九四五K) 八 稻葉 (福 田)

20. 2. 12

二二二

受信一三三五

譯丁一四五五

電〇五三八九

作概

緊急

ヤツブ航空基地

五基地航空部隊戰況概報着信監所

● ●

三〇根

作

機密第一一七〇〇番電

十一日戰況概報

一〇九四五一一〇一五 四〇一 八機二八〇度 大艇一機二二

〇度 一三八 一機一五〇度ヨリ來襲港灣地區附近投彈及六九

高^地西海岸銃撃後 四〇一 大艇二二〇度 一三八 八〇度ニ去ル

一三四五 四〇一 三機一五〇度ヨリ飛來長耕場附近一撃二二

〇度ニ去ル 一〇〇ヨリ大艇三機二二〇度三五杆ノ海上旋回一四

〇〇 驅潛艇一隻二一四度二〇杆ニ出現針路二二〇度離岸二五杆ニ

三度ニ反轉九〇度ニ進ム一五三〇大艇一八〇度方向ニ去ル

三戰果 被害ナシ

通六一三四 呂二 十四 (一五七一〇) 三通

廣 齋 田

2134

20. 2. 13

人

至 急

二 一一二 受信 〇〇三五六 譯了 〇二三五 電 〇〇五二一九四 作 概

作

七基地航空部隊 戰鬥概報着信艦所

硫黃島航空基地

機密第一一七五九番電 二分一、二

二二A B 戰鬥概報第一六七號 (二月十一日) 其ノ二

一八一五 一八〇度 一七三斤 一二四四 一四五度 一九〇斤 二編隊

探知敵 B 一二四 一〇機 一一機 一二三三 一三四六、二次東地

區及玉名山ニ投彈零戰延二機激撃南方ニ擊退

三 戰果ナシ

三 被害

(イ) 建物全壊 幕舎 一三 陸戰隊事務室 一 內務科倉庫 一 寫眞室 半壊 幕舎

一〇 醫務科事務室 一 糧食倉庫 五 (糧食異狀ナシ) 小銃格納所 一

(兵器) 異狀ナシ

通五八七五 呂一Bケ四 () 木更津航空基地
 通五八七四 呂一Bケ四 () 中村、高橋 (渡邊) (一)

20 2.12

(四) 二十五耗機銃裝外壓大破

(三) 行軍釜三箇破損

(四) 發射 數 (一門平的保有彈數) 十二 纏高角砲一六〇 (八八) 七・五

纏野戰高角砲一八 (二八九)

五 明日實動天山一零戰三

二 一 二 受信 一 二 〇 五 譯了 一 三 一 五 電 〇 五 三 四 一 作 概

緊急

一 聯合基地航空部隊戦闘機報兼信艦所

ザンボアンガ航空基地

機密第一一八二一番電

M 四 M 戦闘機報 (二月十一日)

一 〇 一 五 一 〇 五 五 P 一 三 八 延 三 機 偵 察 制 壓

一 二 二 〇 B 一 二 五 八 機 一 三 〇 度 方 向 ヲ リ 來 襲 三 〇 分 二 瓦 リ 海 岸 線

重砲銃爆撃後南東ニ去ルハ内二機ハ分離北東ニ敵ハ二、三ノ破損船

ヲ攻撃セルモノノ如シ爆彈ハ同船ニ墮落セル外殆ド全部海中ニ落下

戦果 撃破二機

通六一一〇 月一八ラ十八(一一三四七五) (五FGB) 明比(飯田)

20. 2. 12

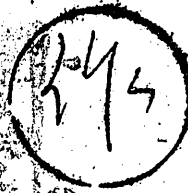
緊急

受信一三二六
譯始〇二四五

譯了〇四一五
電〇五二三二

作概

第八警備隊



二十三根戰國概報着信艦所

機密第一一九〇四番電

戰國概報 (二月十一)

一〇九四五一一〇三〇P四〇「ボイファイター」約四〇機「トング

ノ」地區來襲市街及機銃陣地銃爆擊東ニ擊退同時間PBY一機「

ケマ」沿岸旋回

戰果 擊墜P-40三機「ボイファイター」四機擊破P-40六機以

上「内三機擊墜「獵犬」「ボイファイター」八機以上(内二機擊

墜ノ算大)

被害 兵員輕傷三家屋則表華船約二〇艘原住氏死亡八

三一一〇〇一一三三〇五二四一機「シナハカ」地區一帶旋回「メナ

通六〇〇八 呂一〇八十八(六一三三五七)(二十一通 高田(酒卷)(

20. 2. 12

下 機銃陸地附近及海中モ投弾數箇北ニ遁走 戦果、被害ナシ
 三一〇〇 単發動機一機ランゴアン飛行場來襲 四ニ襲退陸軍地上砲火
 ニ依リ撃破。

二二二 受信 〇〇二八 譯了 〇二五五 電 〇〇五二二三 電 〇〇五二二四 作 概

至急

高雄警備府

海軍省・聯合艦隊



支那方面艦隊。第二遣支艦隊。海南警備府。佐鎮。沖繩根。海上護衛總部隊各。南西方面艦隊。第一航空艦隊。

機密第一一九〇五番電 二分ノ六三

十日空襲状況

第一次 二一二〇ヨリB一四 三機P一五一約一〇機鷺鷥鼻西方

海面ヨリ臺灣南部ニ侵入一三八五四〇一飛行隊銀河一機P一五一

五機編隊ニ突入交戦一二三五南方ニ撃退

戦果 P一五一 一機撃破(銀河)

被害 銀河一機自爆

第二次 一四三七P一四七 一機鷺鷥鼻方面ヨリ臺灣南部地區ニ

通五九七二・五九七七 呂一三ヲ十八(四〇四五KG)高通 谷山・安彦(小川)

20. 2. 12

侵入一六二三東港南方ニ脱去ス

戦果 撃墜P-1四七 一機(永康地上機銃)

被害 ナシ

永康上空ニ於テ訓練中ノ九三中型練習機三機交戦自爆三機不時着

戦死七名 重傷一名

第三次 二二二五ヨリ敵大型機約四機鷺鼻南西海面ヨリ臺灣南

部ニ侵入屏東附近爆撃後十一日〇〇三〇南方ニ脱去

月光二機邀撃セルモ戦果ナシ 被害海軍側ナシ。

(二)

至急

二二二 受信 〇〇二二二 譯了 〇二三五 電 〇五一八〇 航作 概本 〇

九〇一空 (三頭航空基地)



第九〇一空 (サイゴン航空基地) 第九三六空

南線作戰部隊。一護衛艦隊。海南警

機密第一一九二五番

中政六機 (特別掃蕩隊) 十二月一〇〇〇サイゴンニ向ケ發ノ豫定。

通五九九二 於一三 (四五七二五) 高放 西河 (小野田)

20, 2. 12

人

二二二
受信
始信
〇〇二二四
〇二四〇
譯了
〇三三〇
電〇五二一〇
作
概



十三根戦闘概報着信艦所

機密第一一二〇〇四番電

十三根

20. 2. 12

十三特根戦闘概報第四六號 二月十一日

一四〇〇ヨリ一六〇〇迄B1二九 五六機B1二四 約一四〇機P1

三八P1四七約三〇機波狀的ニラングイン周邊ニ來襲陸軍彈藥集積地

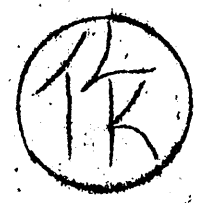
域ヲ爆撃相當被害アル見込

海軍側被害ナシ 戦果調査中。

通六〇〇六 呂一Bラ十八(六二三五KC)十通 渡邊(小川)

人

二 一 二 受信〇五五五 譯了一〇二〇 電〇五三一六 航作概〇
譯始〇七一〇



九 〇 一 航 空 隊

海護總口之護衛艦隊

九三六航空隊・九三六航空隊(？) (カムラン航空基地)
三亞派遣隊 (南支飛行機隊) (九〇一航空)

機密第一一二〇一〇番電

當隊戦闘機隊ハ幹部並ニ指揮級下士官不足並ニ機材空輸等ノ爲此ノ際
進出ハ相當實施困難ナルヲ以テ若年搭乗員ノ練成ヲ俟ツテ進出セシム
ル予定

右練成ヲ兼ネ戦闘機一乃至二箇小隊(當隊一箇小隊)ヲ以テ三亞
ツーラン ナトラン間ヲ機動シ船團護衛並ニ敵哨戒機ノ掃蕩ヲ實施
セントス。

(東通註 本電誤字極メテ多シ)

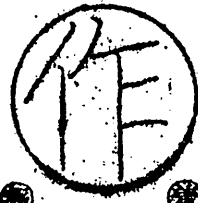
通六〇四三 呂一Bケ四 (四七〇五KO) 高雄 山崎(志田)

20. 2. 13

二 一 二 受信 〇七五四 譯始 〇八三八 譯了 〇九二〇 電 〇五三〇一 航作概本〇

緊急

九〇一 航空二隊



九〇一航空隊 (三亞航空基地)・(香港航空基地)・(高雄航空基地)・(淡水航空基地)・(九三六航空隊) (カムラン航空基地)・(ナトラン航空基地)・(ツウラン航空基地)

海上護衛總口・南越作戰部隊・一護衛艦隊口・海南警備府・一一根

機密第一一三〇一八番電

九〇一空電令第一七號

一 三亞派遣隊ハ戰團機一乃至二箇小隊 (三乃至六機)ヲ以テ三亞・ツトラ
ン・ナトラン各基地ヲ機動概テ特別掃蕩隊ト行動ヲ共ニシ船團護衛並
ニ特別掃蕩隊ノ掩護作戰ヲ實施スベシ
二 九三六空司令官ハ右作戰ニ協力スベシ

通六〇五四 呂一日 四七〇五九ニ高 通

官崎 (増田)

20. 2. 12

二
一
二
至
急

受信開始
〇〇五二五

譯了〇六〇〇 電〇五二六四 謀通

占守通信隊

● NH情報着信艦所・聯合艦隊口・八丈

機密第一一二〇三五番電 二分ノ二

三、陸軍近距離飛行哨機一八機ニシテ多シ海軍天偵察機二機特殊任務機
五機出現黎明ヨリ日没迄カイ段的ニ出現陸軍天偵測定方位一〇五度
三、基地通信又特異ニシテA P E 行動中ト推定サルル艦所ヲ含ミA O 重
要基地宛至急電報アリ。

通六〇三三 天二Bケ六(B) 大湊 山崎(小澤)

20. 2. 12

人

一 一 二 受信一七〇五 譯了一八五〇 電〇五四七五 航作概〇
始一七三五

緊急

クラーク防備部隊戦闘概報着信監所

二 六 航 戦

機密第一一二一〇二番電

343

K B K 戦闘概報第一四號（二月十一日）

一 敵ハ復廓陣地ノ攻撃開始第十五戦區高千穂山ノ一部ヲ危殆セラレタルモ陸海軍協力萬難ヲ排シ之ヲ奪回復廓陣地ハ絶對ニ確保セントス
二 我方陣地ニ對スル砲撃相當熾烈ナリ

三 上空制壓通過機約三〇機攻撃セス。

通六二五四 月一〇ラ十八一〇二六五 RC 五 F G B Y 高橋（飯田）

20. 2. 13



二
一
二
受信 一一二一〇五
譯始 一一二一〇五

一
三
譯了 〇〇三〇

電
〇〇〇〇
五五五五
五五五四
七三〇二
九八九七
四

B 文精
二庫般

◎ 大海戦力補給部・東太平洋方面地域所在艦所關係電報

機密第一一二一五八番電 五分ノ一、二、三、四、五

發 南東方面艦隊參謀長

宛 N T T 第四艦隊司令長官

通報 大海戦力補給部長 航本第二部長 吳鎮守府

次回水偵使搭載物件 (一一〇趾内一〇趾ハ陸軍ニ充當) 左ノ通
一書類

(イ) 英加濠ニユージランド軍關係資料 (軍令部第三部宛) 最近便ニテ

P T ニ到着ノ事ニ手配濟ノモノ

(ロ) 辭令公報類 (P T ニナキ場合ハ中央ニ要求アリ度) 十九年三月

通六〇八三 六〇八四
六〇九七 六〇九八
六一五五

品一五七四 (一七六三〇KC) 四通

小藤 (藤森)
山藤 (若江)

十五日附及五月一日附吳鎮准士官ハ進級八月一日附及十一月一日
 附服延准士官へ進級十一月一日附佐吳鎮下士官任用進級六月一日
 附吳舞鎮特准ニ十二月一日附服延特准ニ十一月一日附士官豫備士
 官進級六月十日附佐吳舞鎮服役延期者任用通知十二月一日附佐鎮
 服役延期者任用通知以上ニ關スル海軍（目錄）辭令公報下（警類十
 九年官房人第七八二號ニ依ル技術科特務士官以下任用者辭令各領
 共十九年官房人第九八六號ニ依ル吳佐鎮特務士官准士官及下士官
 中現役ニ復歸シタル者ノ通知十九年官房人第一〇號ニ依ル豫備士
 官ヨリ現役海軍士官任用者辭令

(ハ) 特殊進級者ナシ

(ニ) 圖書（康福丸ニテ輸送ノモノ）油脂及其ノ製品織物等

(ホ) 南方藥用資源調査報告

三、暗號書表二月一日以降實施中ノ呂嗣係各二部（第八艦隊第一四根據
 地隊第二十三警備隊）前回便以後到着ノ新暗號書表各一部暗號教範
 一部訂約三〇班

(2)

三、目立用「グ」インダー」約五疋白織約五疋
 四、各種魚雷深度機織布帶（紙織布帶ゴム織布帶共）四四式八年式九
 〇式魚雷用各四〇枚九一式魚雷用九〇枚九三式魚雷用六〇枚九五
 式八九式魚雷用各一〇枚九六式魚雷用七〇枚
 五、機雷電氣信管一〇〇〇個九一式機雷電氣信管二四箇
 六、殘餘其ノ他ノ機織全部「アラプリン」ニ充當ス。

20. 2. 13

(3)

人

至
急

二一二
受信一三五〇七
譯始一三五八

譯了一五三〇

電〇五四二五

作
概



南東方面部隊戦闘概報着信艦所

機密第一二〇七三三番電

RN方面部隊戦闘概報第一三三號(二月十一日)

RO〇五二八一〇七三二B一三四 一機偵察〇六五七一六一二常時

F四U二機計十機RO竝「ヌマモン」島銃爆撃一九〇四RQ二一一五

・二三一五 十二日〇一〇五B一二五各二機爆撃〇九五五F四U「キ

マダン」爆撃戦果被害ナシ〇六二二P一三九 一機〇八〇四B一二五

三二 〇八二九B一三四 三機〇九五九B一二九 一機一三一七B一

二五 三機南東進〇八〇三B一三四 一機〇八四七・〇九三二PBY

各一機〇九四九B一二五 三二機一六五五B一三四 一機北西進十二

日〇〇五五一〇一一五魚雷艇爆音RO北東ヲ北方進

通六一三〇 呂二Bラ十一(八九九五KC)四通放 日野原(松山)

20. 2. 13

2152

二二二 受信 二二二五 譯了 二二四五 電〇五三四九 航作 本概 〇

至 急 吳 領



第一二聯合航空 大海上護衛總各口 門司在勤武官(電信所)吳防戰 宇佐航空隊 大浦水上基地 佐領 阪警 舞領 吳航空隊

機密第一二〇八四五番電

發 吳領守府參謀長

航空燃料逼迫ノ現状ニ鑑ミ第一二聯合航空隊擔任區域ノ對潛日施哨戒
ハ吳領航空部隊戰策所定ニ拘ラズ當分ノ間實施セザルコトニ定メラル

陸六〇九九 呂一〇ケ四 (B) 吳通 風間(久保田)

20. 2. 13

至急

二二二 受信一〇四〇七 譯了二一四〇 電〇五三三二 作藏



七基地航空部隊戰國機報着信艦所

龍黃島航空基地

機密第一二〇八四九番電

二二A B 戰國機報第一九四號 (二月十二日) 其ノ一

十一月一九一二ヨリ十二月〇四二五迄敵大型單機延十二機來襲六

機第一飛行場第三飛行場中及東地區附近 周邊海中ニ投弾他ハ投

弾セズ北上ス

二、被害輕傷一名第一飛行場被弾一五發 (六番一二發)

三、發射弾數 (一門平均保有弾數) 十二種高角砲一二 (八七)。

通六〇七八 呂一Bヶ四 (一〇二〇〇) 父廻 大石 (島田)

20. 2. 12

二 一二、受信一九三〇六

譯了二〇二〇

電電電
〇〇五五五
五五五〇八
八八七

參作
本概

緊要

カムラン



海上護衛總口・カツトライ水上基地・一護衛艦隊口
九〇一航空隊△・九三六航空隊
南號作戰部隊・十一根ト・サンジャツク集合地管理官

機密第一二二一四五番電

三分ノ一二三

戰闘概報第二八號（二月十一日）

一、船團直衛〇八〇〇ヨリ一七三〇迄ヒ九五及ヨサ〇八船團延六機（内

九〇一空三機）船團異狀ナシ一六四〇ヒ九五船團サンジャツク岬ノ

七〇度六四埋、二二〇度四五埋

二、對潛掃蕩攻撃〇八三〇ヨリ一三〇迄三機カムラン灣口十埋圈内磁

探掃蕩作業一五四タラン岬ノ四五度十一埋ニ敵潛ノ油ラシキモノ

通通通
六六六
三二〇
三二六

天トケ四（一七五九〇）十通

菅原（齋ひ）
小野

ヲ發見直衛機ト協力攻撃ス（六番六）効果不明一七二〇ヨリ一八三
 〇迄二機舊ダブエ一岬ノ二一〇度四二哩ヲ中心トスル十哩圈内磁探
 掃蕩「バダラン」岬ノ二二六度一七哩ニ敵潜水艦ヲシキモノ探知懸
 撃（六番二）被害ナシ効果不明
 三ユサ〇八船團直衛機一機敵飛行機ト交戦「カナ」西方ニ不時着重傷
 二詳細不明

緊急

二二二 受信一七三七 譯了一九〇六 電〇五四九六 航本〇

海軍省・聯合艦隊

沖繩根P・二遣支艦隊P・南西方面艦隊P・支那方面艦隊P・一航空艦隊P
海上護衛總部各P

機密第一二二二四七番電

二分ノ一、二

十一日空襲状況

一 第一次 一二五五ヨリB一二四約一〇機P四七約四〇機P一三八約
二〇機概ネ三梯團ニ別レ鷲變鼻西方海面ヨリ侵入爆撃機ノ大部ハ臺
中方面ニ北上ヘ電探一ス其ノ他鳳山地區銃爆撃ノ後一五〇〇迄逐次
南方ニ脱去セリ戦果ナシ被害攻四〇一飛行隊録河一機高雄西方海上
ニテ交戦自爆セルモノノ如シ陸軍備鳳山兵器補給廠ニ若干ノ損害ア
ル模様臺中方面調査中

通六二五八・六二七六 月一Bヲ十八一三三五二〇EC一高雄 東野渡邊(敏田)

三、第二次 二二三〇大型機三機東港南西海面ヨリ岡山海軍地區ニ侵入
 十二日〇四三〇頃迄ニ逐次南方ニ脱去セリ爆撃實施セズ戦果被害ナ
 シ

三、特異事項

- (イ) 菲島ヨリ發進セル大型機ノ大部(約一五機)ガ轟中地區ヲ爆撃セ
 リ
- (ロ) 陸上戦闘機ノ來襲特ニ多シ
- (ハ) 夜間侵入ノ大型機ハ爆撃ヲ實施セズ。